

平成 29 年 8 月 4 日

各 位

香 川 県 高 松 市 鍛 冶 屋 町 7 番 地 1 2  
**穴 吹 興 産 株 式 会 社**  
 代表取締役社長 穴 吹 忠 嗣  
 (コード番号 8928 東証第一部)  
 問い合わせ先 専務取締役 富岡 徹也  
 管理本部長  
 電 話 番 号 0 8 7 ( 8 2 2 ) 3 5 6 7

## 平成 29 年 6 月 期 業 績 予 想 及 び 期 末 配 当 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年8月12日に公表いたしました平成29年6月期 通期（平成28年7月1日～平成29年6月30日）の業績予想及び、平成28年9月29日に公表いたしました平成29年6月30日を基準日とする期末配当金の予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正について

#### (1) 平成29年6月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	83,800	4,050	3,750	2,250	※ 421.85
<b>今回修正予想 (B)</b>	<b>81,518</b>	<b>4,391</b>	<b>4,096</b>	<b>2,469</b>	<b>※ 463.01</b>
増減額 (B - A)	▲ 2,281	341	346	219	
増減率 (%)	▲ 2.7	8.4	9.2	9.8	
(参考) 前期実績 (平成28年6月期)	77,856	4,041	3,741	2,406	※ 451.18

(注) 平成29年1月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しました。これに伴い、1株当たり当期純利益につきましては、前連結会計年度（平成28年6月期）の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

#### (2) 平成29年6月期通期個別業績予想数値の修正（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	46,200	2,000	3,860	※ 723.70
<b>今回修正予想 (B)</b>	<b>44,446</b>	<b>2,627</b>	<b>4,826</b>	<b>※ 904.85</b>
増減額 (B - A)	▲ 1,753	627	966	
増減率 (%)	▲ 3.8	31.4	25.0	
(参考) 前期実績 (平成28年6月期)	39,798	2,459	1,591	※ 298.31

(注) 平成29年1月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しました。これに伴い、1株当たり当期純利益につきましては、前連結会計年度（平成28年6月期）の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

#### (3) 業績予想の修正の理由

平成29年6月期の業績予想につきまして、連結・個別ともに売上高が減少した主な要因は、売上計上予定であった分譲マンションの内64戸の引渡時期が翌期（平成30年6月期）となったことによるものです。また、連結・個別ともに営業利益、経常利益及び当期純利益が増加した主な要因は、主力である分譲マンション事業において、需給バランスの悪化等による販売状況の鈍化を予想していたものの、平成29年6月期末時点において7期連続で未契約完成在庫が0戸となるなど販売状況は概ね好調に推移したことから、販売対策のための経費が削減できたこと等によるものです。

## 2. 期末配当予想の修正について

### (1) 期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年9月29日発表)	—		—	40.00	※ —
<b>今回修正予想</b>	—		—	<b>45.00</b>	※ —
当期実績	—	3.00	—		
(参考) 前期実績 (平成28年6月期)	—	3.00	—	4.00	7.00

(注) 平成29年1月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しました。これに伴い、平成29年6月期の第2四半期末の配当金につきましては、株式併合前の株式数に応じて支払われるため、株式併合前の金額を記載し、また、平成29年6月期の期末配当金につきましては、株式併合後の金額を記載しております。このため、第2四半期末と期末の基準となる1株がそれぞれ異なるため、平成29年6月期の年間配当金合計は、「—」と表示しております。

### (2) 期末配当予想修正の理由

当社は、株主への利益還元に関して、経営の安定と業容の拡大に必要とする資金需要ならびに経営環境の変化に備えるための内部留保の充実にも留意しつつ、継続的な利益配当を行うことを方針としております。

この方針に基づき、平成29年6月期の期末配当金を検討いたしましたところ、当期の業績の推移及び財政状態等を総合的に勘案し、株主への利益還元をより進めるため、期末配当金を1株当たり5円増配し、45円に修正させていただくこととしました。

なお、平成29年1月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施していることから、期末配当予想の修正後の当期の年間配当金合計は、株式併合前に換算しますと、中間配当金3円と期末配当金4円50銭を合わせた1株当たり7円50銭に相当し、株式併合後に換算しますと、中間配当金30円と期末配当金45円を合わせた1株当たり75円に相当いたします。

本件につきましては平成29年9月22日開催予定の第54期定時株主総会に付議する予定であります。

※ 本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。

以 上